



# 萩 城下町町屋コース (萩市)

知っ得情報！ 萩 城下町町屋コース

マップはこちらから

[http://www.city.hagi.lg.jp/uploaded/life/29749\\_38256\\_misc.pdf](http://www.city.hagi.lg.jp/uploaded/life/29749_38256_misc.pdf)

- ・ 駐車場：有り（有料）
- ・ トイレ：有り（中央公園など複数あり）
- ・ 所在地：萩市江向4区593（中央公園）
- ・ 距離：全長 約4.3 km

今回は、萩市健康づくり応援隊作成のウォーキングマップ「萩悠遊ウォーキングマップ」に掲載されている、萩市内9地区のウォーキングコースから、観光スポットを多数見ることができる、まさに見どころ満載の「萩 城下町町屋コース」をご紹介します。せっかくなので、コースの一部を寄り道しながら歩きました。

萩市健康づくり応援隊は、萩市保健センターを中心に、市の保健推進員や食生活改善推進員、健康教室参加者ら約70人で構成されており、上記マップは隊員の方々が実際にコースを歩いて作成されました。

## スタッフが歩いたコース

中央公園 江戸屋横丁 菊屋横町 春日神社 堀内鍵曲 口羽家 天樹院 周布家長屋門 萩博物館 (ゴール)



### ■江戸屋横丁

中央公園の駐車場に車をとめて、ウォーキングスタートです。俣宿・人力車立場そばの慶安橋を渡って右に曲がり、江戸屋横丁に進みます。

萩といえばやはり白壁と武家屋敷、そして夏みかん！当時の豪商の名前が残る町筋のひとつ、江戸屋横丁は、古い城下町の風情を感じることができる通りのひとつです。時折、白壁の上から夏みかんが顔をだしていました。

高杉晋作・伊藤博文が幼年時学んだ円政寺や、青木周弼・木戸孝允の旧宅に、足をとめながら歩きます。しばらくすると、参勤交代時に大名行列が往来した「旧御成道」につきあたりました。



### ■菊屋横町

左に進むと、「国指定史跡萩城下町」を構成する重要建築物、旧久保田家住宅や菊屋家住宅があります。休日ともなると観光客で賑わう通りですが、取材当日は平日の午前中だったこともあり、とても静かでした。菊屋家住宅横の通りを左に曲がり、菊屋横町へ入ります。

菊屋横町は「日本の道100選」にも選ばれており、白いなまこ壁が特徴的な通りです。通りには、菅内閣発足後、菅総理大臣が自ら命名した「奇兵隊内閣」で一躍話題になった、高杉晋作の誕生地もあります。訪れる観光客が今後ますます増えることでしょうね。

### ■堀内鍵曲(ほりうちかいまがり)

菊屋横町を抜けて、今度は右に曲がります。まっすぐ進むと、少し広い道路に出ました。左に曲がり、右手に続く細い道路にはいります。次に目指すは萩市観光の目玉のひとつ、「堀内鍵曲」です。

しばらく歩くと、保育園で元気に遊ぶ子どもたちの声が聞こえてきました。春日神社と保育園の間の道路には、桜の木が何本も植えてあり、さながら「桜のトンネル」です。春には、桜吹雪舞う中のウォーキングが楽しめそうですよ。

春日神社を通り過ぎ、つきあたりを左に曲がります。なまこ壁を左手に見ながら歩き、右に入る道を探して進みます。

ふと見ると、三叉路の手前に、途中私たちを追い越した自転車がとまっています。近づくと、「こっちの方が見どころ満載じゃけー、こっち行ったらええよ。鍵曲があるから。」と声をかけてくださいました。地図を片手に歩く姿を見てのことでしょう。その暖かい一言に疲れも吹き飛び、さらにゴール目指して歩きます。



しばらく歩くと、右手に春日神社が見えます。



一見ただけでは行き止まりのように見えます。



### ■緑あふれる歴史の町

町の風景を楽しみながら歩いてみて、あらためて立派な木が多いことに感動です。通りも、美しいなまこ壁もあれば、土塀の中がむき出しになっていたり、土壁の中に瓦が埋め込まれていたり。壁だけ見てもあきません。

路面に道筋の名前を印した表示を見つけるのも、楽しみのひとつでした。もちろんマンホールも萩らしいデザインでしたよ！

天樹院を過ぎ、周布家長屋門に向かって左に進みます。突当たりを右に進み、少し歩いてまた右方向に歩いていくと、きれいに整備された遊歩道が見えてきました。

萩博物館から海に向かってのびている遊歩道は、お堀沿いに整備されていて、近くには遊覧船の乗降場所もあります。これからの季節は、ウォーキングの後に遊覧船に乗って、川風に吹かれながら涼んでもいいですね。

私たちはゴールの萩博物館に向かって、右方向に進みましたが、左へ行くと、海沿いを歩くルートが続いています。時間と体力に余裕がある方は、解放感抜群！ストレス解消に最適な、海沿いルートもお勧めします！



道沿いには緑があふれていて、町中ウォーキングにも関わらず、森林浴をした気分になりました。とても立派な大木に感動しつつ、新しい時代から始まったことを思うと、感慨深いものを感じずにはいられません。

観光ポイントに立ち寄りながら歩くと、かなり時間がかかってしまいますが、明治維新胎動の地として、今なお注目され続ける萩の町を、歴史に思いを馳せながら歩いてみてはいかがでしょうか。

2時間弱歩いて

7,791歩

でした！



まんぼ